

戸倉カギ

函館市立戸倉中学校

〈重点教育目標〉

主体的に学び合い

心豊かにたくましく活動する

生徒の育成

うつくは心よそだて たんまはからだよそだて するどく知性よそだて

第1号 2020.4.13(Mon)

「主体的に学び合い 心豊かにたくましく活動する生徒の育成」

戸倉中学校長 古俣みきお

春の日差しが日に日に暖かさを増してまいりました。一方、昨年度末から続いていますコロナウィルス感染症の問題が全世界に広まり、先日、日本でもついに「緊急事態宣言」が出されました。本校の生徒たちも2月後半から臨時休業となり、地域や保護者の方々もさぞ不安な日々を過ごしていたことと思います。朝、玄関で子どもたちと元気に挨拶を交わし、校舎の中に子どもたちの声が聞こえてくると、あたりまえのことがこんなに尊いものかと実感しつつ、早く完全な終息を願うばかりです。

さてそんな中、4月6日に始業式並びに入学式を行い、99名の新入生を迎え、298名の全校生徒と教職員30名で本年度の教育活動をスタートさせました。コロナウィルス対策として始業式・着任式は学年ごと、入学式は間隔を取り入学生と先生方のみとしました。私からの挨拶は短く、是非実行してほしいことを絞って話しました。

3年生へ向けでは、「3年生は本校の顔であり、自覚と責任を持って引っ張ってほしい」ということ。2年生には、「2年生は本校の心臓であり、本校の伝統を力強く隅々まで送ってほしい」ということ。1年生には「中学校は子どもから大人へ変わる時期なので、何事も自ら取り組んでほしい」ということ。そして、全学年へ向け「挨拶と文武両道」を合言葉に頑張ってもらいたいと伝えました。

本校の今年度の重点目標は「主体的に学び合い 心豊かにたくましく活動する生徒の育成」です。本校の生徒は、素直で、明るく、基本的な行動が定着してきています。そこで、来年は新学習指導要領全面実施となり「主体的・対話的で深い学び」の実現へ向け、自ら学びに向かう力の向上が求められています。また、他を思いやる気持ちや、地域に貢献したり周りの人に感謝する意識、より質の高い行動や言動を求める気風など、豊かな心と社会性を身に付けて、地域や保護者から愛され誇れる中学生になってほしいと思います。

学校は「頭」と「心」と「身体」を鍛える場です。それは、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」のバランスよい育成ということになります。具体的に、「頭」は毎日の授業で、「心」は挨拶や清掃、与えられた活動や多くの仲間との交流を通して、「身体」は授業や部活動、遊びなどを通して鍛えていってほしいのです。中学校の三年間は、「自立」・「自律」へと移行する時期であり、「家庭」、「地域」、「社会」との関わりの中で心身共に成長し、それぞれの価値観を構成していきます。そのため、悩み迷いながら、試行錯誤を繰り返す時期でもあります。

保護者・地域社会の一層のご理解・ご支援をいただきながら、戸倉中学校の子ども達を望ましい方向へ導く努力を怠らず、「チーム戸倉」を合言葉に全教職員一丸となって教育活動を行う決意しております。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



戸倉中学校ホームページ 開設中

アドレス <https://hakodate-tokura-jhs.info/>

QRコードからも閲覧いただけます。



笑顔の花 戸倉のあいさつ

TKR

タイム キリカエリスペク